

## いよいよ来週から現場実習が始まります。

寒くなりました。雪の予報も聞こえ始めたこの頃です。現場実習に向けて覚書の取り交わしや顔合わせ等、ご協力いただきありがとうございます。急な日程設定にもかかわらず、ご協力いただきましたこと感謝申し上げます。まもなく現場実習です。体調管理をしっかりして、よりよい実習にしてほしいと願います。実習期間中、感染性胃腸炎・インフルエンザ等の感染の罹患がありましたら、必ず学校までご連絡ください。ご家族の方の場合も同様をお願い致します。



今回の実習では、計24箇所の事業所様から生徒のために、長期にわたり実習の受入をしていただきます。また当校の取組に理解いただき、通常の業務以外の部分で生徒への指導等をしていただいています。生徒を送り出す上で、準備や励まし心構えの指導等、ご家庭での取組を、繰り返しお願いします。(別紙にご家庭で取り組んでいただきたいことを掲載いたします。)

**＜後期現場実習でご協力いただく事業所＞**

ご協力、ありがとうございます。

福祉事業所	ワークセンターかわにし	ワークセンターなごみ	エンゼル妻有
建設	ワークセンターあんしん	なごみの家	工房なかさと
老齢福祉	わかふえ	サンファーム	よつば
製造・生産	服部総業	柳工務所	
	あかね園	まほろばの里川治	
	メイケン	信濃クミ	越後製菓十日町工場
	麺工房桐生	山崎食品	
小売	ホームセンタームサシ十日町店	リオンドール十日町店	
接客	明石の湯	美容室れもんはうす	

※商号・サービス事業名 省略

最近の実習先の様子として…

**福祉サービス事業所**では、食材を扱う部門と受託製造をする部門が大半を占めるようになり、実習生も同様の仕事をさせていただいています。身だしなみ、正確な作業、落ち着いた行動が大切です。

**建設業**で…実習を受けてくださる事業所が増えてきました。実際に現場に行くケースも増えています。安全の“確認”と“行動”は重要です。

**老齢福祉業**は、例年実習を受けていただいています。清掃や整髪、お茶出しなどが仕事のメインですが、自分の健康管理、様々な業務の対応を求められています。

**製造・生産**の現場は、部品であろうと食品であろうと、不純物、異物の混入に敏感です。作業服、白衣などの身だしなみを整えること、正確な業務と不良の見極めは重要視されています。

**小売業**はバックヤードの業務が多いですが、業務を任されている間、周囲に人がいないことも多いです。指示された仕事を正確にすること、分からないことは自ら聞いて確認の上、一人で業務をすることが求められます。

**接客業**では、基本的な業務はありますが、お客様の対応によって、業務がどんどん変わります。油断していると、何をしたらいいか分からなくなります。自ら仕事を求めていく姿勢が必要です。

**実習とはいえ、それぞれの業種の特徴で、要求されることがあります。現状も知りつつ、子どもたちへの意識付けや励ましなどの参考にしていただければと思います。**

## 過去の困った事例から、未来へ向かって ～進路担当を始めてから今までこんなことがありました～

卒業後を見据えて、雇用に向けて企業の社長様や担当の方とお話をする機会があります。その中で良く聞かれることが、以下の様なことがしっかりできて欲しいということです。しっかりできないが故に、トラブルになってしまった、続けられなくなってしまったというケースに繋がる人が多いようです。ご覧下さい。

- 挨拶 \_\_\_\_\_ 自ら、元氣よく、はっきりと伝える様に！
- 返事 \_\_\_\_\_ 習慣化された返事ではなく、内容を分かった上での返事を！
- 休まない・時間を守る \_\_\_\_\_ 毎日、当たり前に行えていないと、あてできない！
- 指示されたことを行う \_\_\_\_\_ やり方を変えない、約束が守れるか確認できる大切な内容！
- 報告・連絡・相談・謝罪 \_\_\_\_\_ できるかどうかで従業員同士の関わり方が変わる！
- 安全管理 \_\_\_\_\_ 怪我・病気ををしない、危険から自分で身を守る！
- 仕事の責任感・やりがい \_\_\_\_\_ 途中で投げ出さない、意欲的に仕事ができる！
- 笑顔で元気に仕事ができる \_\_\_\_\_ 心配をし続けず、安心して任せられる！

内容を見てみると、「特別支援学校の生徒だから特に必要」ということではなく、「誰に対しても、働くために必要な内容」と思うのではないのでしょうか。

ただ、当校の卒業生であれば、しっかり行うことで、「職場の方と気持ちよく一緒に働ける」、「好まれる存在になる」、「気にかけてもらえる・支援してもらえる」、「毎日声をかけてもらえる」、「仕事を任せてもらえる」などに繋がり、働き続ける大事な要素になっているようです。

実際の業務は、「現場に入って、環境・用具に慣れながら実務を覚えるということが現実。それよりも“働く”ということ続ける“力”と“意欲”があるかが大切」とお話されてきました。学校生活のうちにできるようにして、さらに当たり前にできるようにする。実習や地域生活で自分からできるようにする。そんなことを繰り返し、確実にできるようにして、卒業後の生活で自分できるようにしていくことが必要かと思えます。



新潟県立小出特別支援学校 川西分校  
**今後の進路教室のご案内**

1月の進路教室

期 日	予定するテーマ内容
1月26日 (木)	・後期実習の様子から学ぶこと ・3学期の取組と来年度の見通し ～実習の写真を通して～ ～実習時期の変更について～

＜時間・場所＞ 13:30～ 音楽室(場所が変更になっています)

※11月の進路教室はPTA研修と共催で、11月30日に実施します。年内最後です。参加募集は終了いたしました。参加対象の皆さんにはそれぞれご案内いたしました。

今年度もよろしくお願ひします。不明な点があれば、いつでもお問い合わせください。

新潟県立小出特別支援学校川西分校  
TEL 025-768-3325  
FAX 025-768-3371  
担当:進路指導部 細井哲明 佐藤正高



< 別 紙 >

## 職場実習に伴う家庭への協力をお願い

\* 知らない人たちの中に飛び込む「ふれあいジョブ」「現場実習」。緊張の連続です。お子さんを囲む周りの大人たち（学校や家庭）も事前にしっかりと準備し、新たな一歩を踏み出す貴重な経験になるように支援していきましょう。

### (1) ふれあいジョブ・現場実習前 【生徒が意欲的に取り組めるように】

- 心構え（衣服等の身だしなみや挨拶・返事等の徹底を再確認。）
- 必要な持ち物等の準備（覚書・日誌に記載してあります。）
- 勤務時間等の時間に対する自覚（遅刻厳禁の気持ち。規則正しい生活リズム、見通しをもたせる。）
- ふれあいジョブ先・実習先までの通勤練習（一人でも安全に通勤。バス時刻等の確認。）  
※通勤時間帯の居場所確認のためにも、覚書の通勤方法で実施して下さい。
- ふれあいジョブ先・実習先への挨拶（通勤経路の確認も含めて、期間中に一度は実習先に挨拶や見学をお願いします。）  
※事業所へ伺う時には、事前に学校へお知らせ下さい。



### (2) ふれあいジョブ・現場実習中 【家庭での憩い、体力の回復、明日への準備を】

- ふれあいジョブ・実習状況の把握（生徒の様子、会話、日誌の確認等）
- 清潔な身だしなみ、職場にふさわしい服装（入浴、洗髪、整髪、爪切り、洗顔、歯磨き、きれいな衣類、ハンカチ、タオル、ティッシュ）
- 規則正しい生活リズム（早寝、早起き、朝御飯、時間や気持ちに余裕のある出勤）
- 明日への意欲付け（明るい会話、たっぷり睡眠、心と身体のリフレッシュ）



- ふれあいジョブ日誌・実習日誌の記入（保護者の欄に家での様子などの記入をお願いします。お世話になっているという感謝の気持ちが感じられると、ジョブ先・実習先でも気持ちよく受け入れていただけると思います。）

- 欠勤、遅刻、帰宅が遅い場合は、迷わず、必ず学校（担任・進路担当）へ連絡（様子がおかしい？と感じたら、すぐに連絡、相談を！）

### (3) ふれあいジョブ・現場実習後 【実習のがんばりをほめ、反省をもとに具体的な目標をもたせた生活へ】

- 振り返り-目標作り-家庭での取組（次の実習まで、卒業までを目安に）
- 実習後は、アンケートにご協力をお願いします。